

平成25年度(1)年生(数学)科シラバス

教科の目標	
数の概念について理解し、図形に対する直観的な見方・考え方を深め、数量の関係を表現し考察する基礎を培う。	

月	単元・項目	時数	つけてほしい力	学習のアドバイス	評価方法
	ガイダンス	3	数の歴史を学び、数字に対して興味を持つことができる。	グループでしっかりと話し合おう。 授業の取り組み方、ノートの取り方をメモしておくこと。	
4	1 正の数・負の数 符号のついた数 数の大小	4	反対の方向や性質を表す数として正の数、負の数を使うことができる。	正の数・負の数を用いた計算ができるように繰り返し練習する。	第1回定期テスト 第2回定期テスト 課題テスト 小テスト 提出物 (ノート・問題集・宿題プリントなど)
	2 加法・減法 加法 減法 加法と減法の混じった計算	10	加法・減法の計算の仕方ができる。 かっこを含む計算、分配法則が理解できる。	計算方法を工夫して解いてみること。	
	1章のまとめと問題	2			
5	1 乗法・除法 乗法 除法 四則の混じった計算	10	乗法・除法の計算の仕方がわかる。 かっこを含む計算、分配法則が理解できる。	正の数・負の数を用いた計算ができるように繰り返し練習する。	授業態度 (発表・忘れ物など)
6	確かめよう ※数の集合と四則 2章のまとめと問題 《第1回定期テスト》	2	かっこを含む計算、四則を含む計算の順序を理解し、それに基づいて計算ができる。		
	1 文字式 文字を使った式 文字式の表し方 式の値	8	文字を用いた式において、乗法・除法の表し方の決まりを理解する。	数量を文字を使った式で表現するだけでなく、表された式の内容を読み取れるように練習する。	
7	2 式の計算 1 次式 1 次式の計算 確かめよう	6	1 次式と数の乗法・除法、加法・減法の計算ができるようになる。	計算問題をこなしてすばやく正確に計算できるように何度も練習しておくこと。	
8	3章のまとめと問題	2			
9	1 方程式 等式と方程式 不等式 等式の性質 1 次方程式の解き方	10	いろいろな数量の関係を、等式や不等式を用いて表すことができる。	方程式の解き方の手順を理解するために何度も問題を解き、問題に慣れしておくこと。	第3回定期テスト 第4回定期テスト 学年末テスト 小テスト 提出物 (ノート・問題集・宿題プリントなど) 授業態度 (発表・忘れ物など)
	1 次方程式の利用 1 次方程式の利用 比例式	6	等式の性質をもとにして、移項の意味を理解し、かっこのある方程式を解くことができる。 文章題を、方程式を利用して解く。		
	確かめよう 4章のまとめと問題	2			
10	1 比例 比例 座標と比例のグラフ	8	座標の意味を理解し、比例の関係をグラフに表すことができる。 比例のグラフから比例の式を求めることができる。	比例は小学校で学習したことを思い出して予習をすること。	第3回定期テスト 第4回定期テスト 学年末テスト 小テスト
	2 反比例 反比例 反比例のグラフ	6	反比例する量を見出し、表や式をグラフに表すことができる。 反比例のグラフから反比例の式を求めることができる。	表・式・グラフを書いて練習しよう。 反比例を利用した問題は、対応の表に表し、その関係を調べてから問題を解くこと。	
11	3 比例と反比例の利用	6	具体的な事象の中から比例や反比例の関係にある2つの数量を見だし、問題を解決する事ができる。		提出物 (ノート・問題集・宿題プリントなど) 授業態度 (発表・忘れ物など)
	5章のまとめと問題 《第3回定期テスト》	2			
12	1 対称 線対称と点対称 いろいろな図形と対称	6	平面図形に関する基本的な用語、記号の意味を理解し、それを用いて表すことができる。	身のまわりにある図形の中から、線対称や点対称の図形をさがしてみる。	
	2 いろいろな作図 基本の作図 作図の利用 図形の移動	8	基本的な作図の仕方を理解する。 基本の作図を与えられた条件を満たすような図をかく問題などに利用したりすることができる。	定規とコンパスを常に準備しておくこと。	
1	6章のまとめと問題	2			
2	1 空間図形の基礎 いろいろな立体 直線や平面の位置関係 平面図形が動いてできる図形	6	身のまわりにある立体や空間図形の特徴を理解し、分類。整理ができ平行、垂直、ねじれなどの関係を理解し、立体の構成を理解する。	立体図形が頭の中に浮かばない時は箱を準備して考えてみること。	
	2 図形の計量 立体の展開図 円とおうぎ形 立体の表面積 立体の体積 立体の投影図 球の表面積と体積 7章のまとめと問題 《第4回定期テスト》	12	円やおうぎ形について理解し、弧の長さや面積を求めることができる。 立体の表面積、体積を求めることができる。 立体の投影図がかける。 球の表面積、体積を求めることができる。	教科書や授業ノートを見て、実際に立体の展開図をかき、切り取って立体をつくってみる。 おうぎ形の弧の長さや面積などを求める考え方を理解し、繰り返し計算練習をする。	
		2		自分の興味のあるテーマを探してみる。	
3	1 資料の整理と活用	10	資料を目的に応じて表やグラフに整理することができる。	身のまわりでグラフや表がどのように用いられているか調べてみる。	
	8章のまとめと問題	2	資料の傾向や特徴を捉え、利用することができる。 いろいろなテーマの学習を通して数学に興味・関心を持つ。	様々な資料を目的に応じて整理し、代表値を求めてみよう。	
	[まとめ] 自由研究のページ 復習	5	いろいろなテーマの学習を通して数学に興味・関心を持つ。	わからない単元を中心に復習すること。 自分の興味のあるテーマを探してみる。	